

～～ 一人は万人のために万人は一人のために ～～

～～ 家庭医をかかりつけにするとよいわけ ～～

「 OTC 類似薬の保険外し 」

高茶屋診療所 医師 宮崎 智徳

寒さが厳しい気候となってきております。インフルエンザも例年より早く流行時期に入ってきており、引き続き体調管理には十分ご注意ください。

さて、報道などで皆さんもお耳にされた方もおみえと思いますが、政府は保険給付の見直しとして、「OTC 類似薬の保険外し」を早ければ 2026 年度から実施することを検討しています。

ロキソニン（痛み止め：鎮痛剤）やムコダイン（痰切れ：去痰剤）・アレグラ（花粉症など抗アレルギー薬）・ヒルドイド軟膏（保湿剤）・リンデロン VG 軟膏（湿疹・皮膚炎）などの医療用医薬品（OTC 類似薬：現在約 7000 種）について、保険から外す方向で検討されています。

OTC 類似薬とは、「薬局やドラッグストアなどで処方箋なしで買うことができる医薬品（OTC 薬）」と成分や効果は似ているが、原則医師の処方箋が必要な医薬品で、日本維新の会は OTC 類似薬を保険給付の対象から外すことで、最大 1 兆円の給付削減を目指しているとされています。薬によっては、保険給付の自己負担額と薬局などの購入価格の差が 10~15 倍となるものもあります。患者さんの購買力で治療内容が左右されること・受診控えにつながることが危惧されます。また、保険給付を前提とした高額療養費制度や子ども・難病・ひとり親などの医療費助成制度も適応されなくなり、重症化や副作用の自己判断のリスクなどで命にも関わることにもなりかねません。日本アトピー協会や難病患者家族の会も必要な薬は今後も保険適応にしてくださいと署名活動をされていますが、経済的な負担増や健康への影響、ひいては国民皆保険制度の崩壊につながるこの政策「OTC 類似薬の保険外し」には、大きな懸念があると考えております。

高茶屋診療所—ユース

まちかど

高茶屋診療所
高茶屋五丁目
11-48

059-234-5384
takashin@zc.ztv.ne.jp
2025 年
12 月号
(第 376 号)

Dr.s café

場所
高茶屋元気
センター
日時
1/28 (水)
14:00～開始

担当
宮崎 智 徳 医師

予約・参加費
不要



暑さが落ち着き始めた 10 月に入って、運動する意欲アップ、食欲増進効果のため、たくさんのイベントに取り組みました。運動会ウィークでは、パン食い競争、借り物リレーなどをして、とても盛り上りました。土曜日ランチづくりは、利用者様に野菜を切ってもらっておでんと味噌飯を作ったり、なづな産のさつま芋とカントリーケーキが美味しくでき、喜んで頂きました。ある日の午後には薬局さんの出張販売でおやつショッピングをしてもらったり、10 月 4 日には、コカリナ演奏を聴かせてもらい、音楽に親しました。



高茶屋診療所に赴任してからの約2年間、本当にお世話になりました！

ありがとう

朝夕寒くなつきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

この度、11月から津生協病院へ異動する事になりましたので、この場を借りてご挨拶をさせて頂きます。

最初の頃は、皆様の顔と名前が一致せず頑張って覚えていたのをとても懐かしく感じます。ようやく覚えてきた時に異動となつてしまつたのは、とても残念です。ですが、診療所に来てから支部運営会議、元気フェスタ、高茶屋送迎サービス等皆様と協力して多くのことに関わられた事など懐かしい思い出が浮かびます。これからは、津生協病院の外来受付にいますので、ご遠慮なく声をかけていただけると幸いです。診療所で培った経験を生かしよりよい地域づくりに貢献できるようにこれからも励んでいきたいと思います。ありがとうございました。

事務 田辺

高茶屋事業所での約5年間、みなさま本当にお世話になりました！！

2020年の夏より高茶屋診療所でお世話になって参りましたが、12月よりみえ医療福祉生協の事業部（えがおの2階に事務所がございます）へ異動することになりました。今後は大田卓（おおたすぐる）さんが事務長を引き継がれます。

高茶屋診療所には当初事務主任として赴任し、新型コロナウイルスが爆発的な広がりを見せる最中、前任の小川事務長（現在は総務部長）に多くの事を教わりながら4か月程経った頃、事務長就任の話が舞い込んできました。その話を受けさせて頂いてからの約4年半も一緒に振り返ってみて、本当に充実した日々を過ごさせて頂きました。

高茶屋診療所・デイサービスなずなの高茶屋事業所を中心とした津地域第4ブロックの中での、元気センターでの班会活動や様々なイベント（学習会なども行っています）、復活した健康フェスタや先生方に入っていただいでのドクターズカフェなどを通じて、組合員の皆さまの元気と活力を肌で感じさせていただき、時には圧倒されながらも、組合員活動と事業活動が一体となってみえ医療福祉生協を支えている姿、またそのあり方をいかにこれからも大切にしていかなければならないのか、私自身が診療所事務長として特に学ばせて頂いた事の一つです。

高茶屋診療所が開設されてから約50年、数多くの先輩方が支えてこられた長い歴史の中での約5年間、私自身が高茶屋事業所・4ブロックにとって明るい未来につながる何かを残せたのか。考えて見ても中々思い浮かんでは来ませんが、これまでここでお世話になった一員として、今後は今までと別の立場から、微力ながら力を発揮する事で、これまでの感謝に変えていきたいと思います。これまで本当にお世話になりました。

最期になりましたが、まちかどをご覧の組合員の皆さまのご健康と今後のご発展をお祈りさせていただき、最後の挨拶と代えさせていただきます。

高茶屋診療所

小野 将希



.....

就任のご挨拶



この度、高茶屋診療所の事務長に就任しました大田卓（おおたすぐる）と申します。津生協病院では外来入院事務を務めておりました。お一人おひとりに寄り添った温かい対応と、より利用しやすい診療所づくりに取り組み、組合員の皆様、地域の皆様から信頼される存在となれるよう尽力してまいります。最近はポルトガル語の勉強も始めました。外国にルーツを持つ患者様にも安心して受診いただける環境づくりに取り組んでまいります。

年末年始休診のお知らせ

当院は12月30日から1月4日（日）の期間、診療をお休みさせていただきます m(_)_m